

おひさまだより



2022.8.31
せんだの森

秋がやってきます。と、同時に台風の時節にもなります。災害が起こった時にどうしたらいいのか…と、思いつつも「この辺りは、大丈夫！」という変な安心感と油断は、私たちが窮地に追い込むことになるでしょう。

9月1日は、防災の日です。これを機会に今一度、災害時の行動を見直しておく必要があるかもしれません。園でも話をしていきたいと思います。

8月のおさらい

8月のほけん指導

「教えて 教えて 鼻水の謎！」



鼻について考えてみよう！
どんな働きをするところなのかな？
鼻を大切にするとどんなこと？
鼻水が出たらどうしたらいいかな？



熱中症にならないために！

オレンジタイムという時間を作り、時間になったらお茶タイムをしたり、トイレに行ったり、空気の入替えをしたり…と、熱中症予防にも努めています。



8月の保健指導では、「鼻」について話しをしました。鼻水の取り方や取ったティッシュの後始末の仕方など、教えてもらってきたことは、とってもよく知っていた子どもたちでした。

ただ、「においを感じる場所」などの鼻の役割は、子どもたちの声からは出てきませんでした。

マスクをしての毎日は、鼻も口も隠れています。鼻でクンクン嗅いでみようということも少なくなっているのかもしれませんが、こんなところにもマスクの弊害が出てきているのかもしれないと感じました。マスクをしてから経験できないなんてことのないような保育を行っていききたいと思います。



9月のほけん指導

「じぶんでできる 自分の守り方」

災害時に自分の命を守るためには
何ができるかな！

命を守る方法を
かんがえてみましょう！

私たちにできることって
なにかな？



9月1日は、「防災の日」です。

保健指導の面からできる防災とはなんだろう？

それは、自助・共助の基盤となる「身を守ること」を理解することです。

それは、命を守るということにつながります。

今回は、保健的観点と食育的観点の2面から考えていきます。

9月の休日診療医療機関 (*一部抜粋)



4日(日)	大日方小児科医院(光南町) 923-0798	はまもと内科クリニック(南蔵王町) 943-4976
11日(日)	ふじもり医院(伊勢丘)小児科 947-1275	児玉クリニック(南蔵王町)内科・外科 943-5633
18日(日)	おひさまこどもクリニック(御幸町) 955-3220	黒瀬クリニック(三吉町南)内科 926-1331
19日(月)	小林病院(春日町)小児科 943-3111	城北診療所(木之庄町)内科 923-8161
23日(金)	さいとう小児科(宝町) 924-4150	瀬尾胃腸科内科(昭和町) 923-2738
25日(日)	やすはらこどもクリニック(多治米町) 953-1152	若林医院(春日町)内科 941-1112

小児の休日・夜間の診療については、下記の場所で行っております。

福山夜間小児診療所(年中無休)

場所/福山市医師会館隣り

三吉町南

TEL/084-922-4999